

め、更なる子育て支援策の充  
実を図っていききたい。

**問** 子ども医療費無料化の拡  
大は、子育て支援の大きな柱  
である。県内63自治体のうち、  
入院はすべての自治体で、通  
院は62自治体が中学校卒業ま  
で無料となっており、その中  
でも、4自治体が高校卒業ま  
で無料としている。

市民の願いでもある、安心  
して子どもを産み育てられる  
まちづくりのため、医療費無  
料化は高校卒業まで拡大すべ  
きではないか。また、拡大に  
伴う費用の試算は。

**答** 本市の子ども医療費助成  
制度は、県内においても高水  
準と認識している。当面は、  
現状を維持していききたい。  
試算では、約3400万円  
となっている。

**問** 平成25年度決算では、黒  
字が約14億4千万円、財政調  
整基金と合わせ約30億円とい  
う市民の大切な税金がある。

その一部で医療費無料化の拡  
大が実現できるのではないか。  
**答** 財政に与える影響は、非  
常に大きくなるため、現状を  
維持していききたい。

●保育料の引き下げを

**問** 来年4月から、子ども・  
子育て新制度が実施されるが、  
多くの保護者から保育料が高  
いという声がある。保育料の  
引き下げをすべきではないか。

**答** 新制度における保育料は、  
今後、試算を行い、利用者に  
影響が及ばないよう努めたい。  
〔その他の主な質問〕  
○住宅リフォーム制度の復活

**まちづくり**  
JR行田駅前再整備  
多くの方の意見を  
取り入れて  
梁瀬 里司  
(黎明21)

**問** JR行田駅前広場周辺の  
再整備について、今後どのよ  
うに推進していくのか。

**答** 再整備に向けた基本計画  
を本年度策定するため、駅利  
用者のアンケートや駅前広場  
の利用実態調査、太井地区及  
び駅周辺の土地利用者へのア  
ンケート調査を実施している。

また、10月から11月につ  
てワークショップを開催し、  
広く意見をとり入れることや、  
基本計画検討委員会を設置し、  
審議する予定である。

**問** 駅前整備の進展は地元

とっては悲願である。地元  
の方の意見を取り入れて  
もらいたいと考えるが、太井  
地区や地元地区に説明会や懇  
談会などを開催することは考  
えているのか。

**答** 多くの意見を取り入れる  
ため、太井地区を対象にした  
アンケート調査を実施。説明  
会等としては、太井公民館で  
ワークショップを開催する。



J R 行 田 駅

●道の駅等の設置について

**問** 「行田市産業振興ビジョ  
ン」には、地域商圏を活かし  
た広域交流拠点の整備が謳わ  
れている。本市の情報発信の  
拠点、交流人口の拡大、商業・  
農業・観光業など、行田市の  
発展のため、「道の駅」もしく  
は「同様の機能を有した交流  
拠点」の設置が必要と考える  
がどうか。

**答** 国道125号バイパス沿  
線に道の駅を基本とする多機  
能な交流施設の設置を想定し  
ている。

**問** 今後、道の駅等の設置に  
ついてはどのように考え、進  
めるのか。

**答** 考えについては、新たな  
にぎわいの創出、地域産業の  
活性化が図られるものと考え  
ている。進め方については、土  
地利用についての法的な問題  
や財政面の問題等があるが、長  
期的な展望に立ち、一つ一つ  
課題をクリアしながら、実現  
に向けて取り組んでいく。

**市民サービス**  
水道の漏水の  
市民負担・  
境界線について  
石井 直彦  
(しんりよく会)

**問** 平成25年9月議会の答弁  
では、「官民境界付近の水道の  
漏水について、民地内の修理  
は利用者負担が適当である。

しかし、県内では、メータ  
ーまで、あるいは止水栓まで  
業者負担が大多数である。今  
後、民地内の漏水修繕は、給  
水管の適正管理、市民サービ

スの観点から、条件や財政状  
況を踏まえ検討する。」として  
いた。

現在、埼玉県内の水道事業  
体59団体のうち、止水栓、あ  
るいはメーターまでの修理を  
負担している団体は57団体、  
官民境界線までの負担は、行  
田市を含めて2団体のみとな  
っているが、民地内の修理は、  
利用者負担が適当であると今  
でも判断しているのか。

**答** 本市の水道事業を取り巻  
く環境は、厳しさを増してお  
り、負担区分の見直しは、今  
後の社会情勢や財政状況を見  
据え、総合的に見きわめたい。

●総合公園プール跡地の利用  
計画について

**問** 総合公園自由広場の利用  
が殆ど満杯で、スポーツ施設  
が不足している今、プール跡  
地の利用価値は大変高い。

スケジュールと資金計画に  
ついて、平成25年4月から利  
用の方向性を検討してきた。  
また、平成26年2月に行田  
市スポーツ推進審議会に諮問  
し、「審議会の答申後、市とし  
て順次整備する、更に資金計  
画は整備内容が固まった段階  
で検討する。」とあった。